

独立自尊

隣保回覧

小菅中学校 学校だより

1月1日 No.8

文責:校長 勝野誠



小菅中ホームページ
QRコード

2学期は小中合同体育祭、明媚祭、強歩大会、丹管音楽祭と大きな行事が多くありましたが、地域の皆さまのお支えのもと、子どもたちは素晴らしい成長を見せてくれました。今年度も残り3ヵ月です。3学期も、生徒一人ひとりが自らの目標に向かい、挑戦と学びを重ねていけるよう、学校職員一同努めてまいります。今後とも本校教育へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



21日(金)に小菅中学校の研究授業が行われました。学年は2年生。教科は国語。「討論」の学習です。この日は「中学校にスマートフォンを持ってくるてもよいのか」の討論本番。「必要派3人」「不必要派3人」に分かれて討論していきます。討論の中で、調査の結果から「依存が疑われる中学生の割合」や「視力の低下の割合」が増えていることをもとに不必要を訴える意見もあれば、「依存が疑われる中学生の割合が増えているのであれば、むしろその対策を学ぶことや情報リテラシー教育に力を入れるべき」「学校で共通のルールのもと使用すればよい」といった必要派からの反論もありました。みなさんはどう考えますか？



26日(水)には1年生が「混合物の分離」の実験を行いました。赤ワインを加熱してエタノールを取り出すそうです。赤ワインをガスバーナーで加熱すると、水よりも沸点の低いエタノールを多くふくんだ気体が先に出てきて、それを冷やして再び液体としてとり出し、とり出した液体の性質を調べるといった実験でした。赤ワインを加熱してとり出せたエタノールは無色透明…。赤ワインの「赤」の正体は何？ブドウ？ってことは加熱を続けていけばブドウの成分がとり出せる？ブドウの味もするのかな？白ワインでも同じような結果になるの？他の液体でも蒸留はできる？いろいろな疑問が生まれてきた1時間でした(^^)やはり実験って楽しいですね♪



27日(木)には3年生が家庭科で調理実習を行いました。つくったのは「豆腐でももちもち白玉フルーツポンチ」と「白玉のあんころ餅」「白玉のみたらし団子」「白玉のきな粉餅」。男子は白玉粉と豆腐をコネコネしています。女子はフルーツのカット、きな粉の用意、みたらしづくり。みんなで白玉を丸めて沸騰したお湯にIN！しばらくして浮いてきた白玉を冷水にとり、あとは盛り付けで完成(^^)職員室にもお裾分けがありました(^^)私はみたらし団子をいただきました。白玉のゆで具合もみたらしの甘さもバッチリでした♪とても美味しかったです！ごちそうさまでした！



12日(金)にはR8年度新入生入学説明会が行われました。6年生の2人は給食から合流し、中学生と一緒にランチルームで食べました。5校時には1年生の国語と一緒に参加しました。内容は「漢字の成り立ち」。今回のミッションは「5人で協力して漢字を成り立ちごとに分類しよう」というもの。20以上あげられた漢字を5人で手分けしながら、分類していきます。「どんどんお喋りしながらやってください」と言われ、小学生と中学生が相談しながら調べていました。

歓迎の合唱の後、生徒会長から「先輩たちは優しくて、面倒見がいいから安心してください」との言葉がありました。そうですね。4月新入生のみなさんを優しくお迎えしましょう(^^)／



17日(木)には生徒総会が行われました。スローガンや「柱」、委員会や部活動、各学年、明媚祭についてふり返り、一年間の成果と課題、来年度に向けて意見を出し合いました。今回の総会では「学習会」について話し合いの時間が取られました。短い時間設定ではありましたが、みんなよく考えていましたね。

生徒総会終了後、任命式と執行部引き継ぎ式が行われました。現会長から「仲間を信じてがんばってください!」と力強いメッセージが贈られ、新生徒会長からは先輩へのお礼と今後の意気込みが語られました。少人数の学校だからこそできる、一人ひとりの声を大事にした生徒会活動を進めてくれることを期待しています(^^)／



22日(月)には英語で「Christmas Treasure Hunt」が行われました。簡単に言うと「英語で書かれた暗号文(なぞなぞ文って感じです)を解いていく」というゲームです。「Santa reads his letters here. There are many books.」と書いてあると…『many books』ってことは図書室か?と考え、図書室を探す。封筒は部屋のどこかに隠されているおり…見つけた封筒の中にはまた別の暗号文が入っていて…合計10個の暗号文を解きながらゴールを目指すといったゲームでした(^^)知らない単語あっても自分たちで進んで調べます。とても楽しいChristmas Treasure Huntでした(^o^)



23日(火)には二学期終業式が行われました。一年間の中で最も長い80日間の二学期が無事に終了しました。1年生からは「様々な行事に責任を持って取り組むことができた。達成感を味わうことができた。」。2年生からは「1年生に良い姿を見せることができた。3年生と過ごせる短い時間。感謝の気持ちを伝えたい。」。3年生からは「これまで部活動に真摯に取り組んできた。太鼓では仲間と共に音を合わせやりきることの大切さを学んだ。残り少ない中学校生活を大切にしたい。」という言葉がありました。小菅の小中学校は本当に保護者、地域に支えられていると強く感じます。これまでのご理解ご支援ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。今後もよろしくお願いいたします。